科目ナンバリング	U-LAS21 10001 SJ48						
授業科目名 <英訳>	ドイツ語ＩＡ（文法） D1114 Primary German A			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　須藤　秀平		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	火4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ドイツ語の文法の基礎を学ぶとともに、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることを目的とする。

[到達目標]

簡単なドイツ語のテキストが、辞書を引きながら読めるようになることを目標とする。

[授業計画と内容]

発音から動詞の３基本形まで、以下の文法項目を一通り学ぶ。

１．発音
２．動詞の現在人称変化
３．格と人称代名詞
４．冠詞・名詞の格変化、名詞の複数形
５．不規則動詞の現在人称変化
６．不定冠詞類の格変化、前置詞と格支配
７．定冠詞類の格変化、疑問代名詞
８．話法の助動詞、未来形
９．形容詞の格変化、形容詞の名詞的用法
１０．動詞の３基本形と過去人称変化

各項目について１-２回の授業で取り組む予定である。授業はフィードバック日を含み１５回行う。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績評価については、学期末試験（50%）・平常点（50%）に基づくものとする。

[教科書]

大川勇・恒木健太郎・石澤将人 『読むためのドイツ語文法』（郁文堂）ISBN: 978-4-261-01249-1

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する
独和辞典が必要。初回授業で案内するので、用意するのはその後でかまわない。

ドイツ語ＩＡ（文法） D1114(2)へ続く↓↓↓

ドイツ語ＩＡ（文法） D1114(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習をすること。課題を出す場合には、忘れずに準備、提出すること。

[その他（オフィスアワー等）]

外国語を学ぶ意義は色々ありますが、この授業では特にドイツ語を「読める」ようになることを目標とします。インターネット検索によって大量の情報を得られるようになって久しいですが、本当に新しい情報や意味のある情報は、検索だけでは意外と手に入らないものです。その中で「外国語が読める」という能力があると、他の人が知らないことを知ることができます。ドイツ語の勉強を通じて、様々なことを一緒に学び、考えましょう。

[主要授業科目（学部・学科名）]